

事業計画書

団体名	畑野町自治会（畑野町町おこし推進委員会）	
交付金区分 <small>（該当欄をチェック 又は■）</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 一般プログラム <input type="checkbox"/> 公共プログラム（継続事業）	
	<input type="checkbox"/> 1-1 単独 <input type="checkbox"/> 1-2 単独（一般プログラムの特例） <input type="checkbox"/> 2-1 協働（広域課題解決型） <input type="checkbox"/> 2-2 協働（複合課題解決型） <input type="checkbox"/> 2-3 協働（公共空間活用型）	
事業名	ふるさと畑野再発見	
事業実施地域	畑野町 全域	
活動の種類	<small>（該当するものを○で囲んでください。複数選択可）</small> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全活動 2 子育て支援活動 3 共助型福祉活動 4 地域の安心・安全 5 地域美化活動 6 地域産業おこし 7 地域商業の活性化 8 農村・都市交流活動 9 地域スポーツ振興 10 <input checked="" type="checkbox"/> 地域文化活動 11 地域行催事 12 その他（ ）	
主な活動	（ 8 ）番 選択された番号のうち、もっとも重点においている活動を1つ選んでください。	
地域課題・事業の目的	<p>畑野町も地域の共通課題である「少子、高齢化」の進行が著しい。土地が高騰しつつある時代に大阪の通勤圏で、建築規制がかからない都市計画区域外（その他地域）であることから、住宅開発が進み、大阪近郊のベッドタウンと化した。次世代を担う子供たちが次々と都会へ出ていき、高齢化を迎えた世代が残される状況となりつつある。しかし、その高齢者も生活不安（買い物、医療等）から、都市へ流出する事例が多くみられるようになった。</p> <p>この畑野町を第2の故郷として、また都市住民との交流を通じて地域の魅力を発信し、地域の活性化と「絆」づくりを進める取り組みを実施し、活力とにぎわいを取り戻すことを目的に事業を実施する。</p>	
事業内容	<p>【自然学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民農園を活用し、収穫祭の実施及び地域の自然を見つめなおす「ほたる鑑賞会」の実施 ・「地域発見ウォーキング in 土ヶ畑」及び「ウォーキング指導」 ・「星空観察会（夏・冬）」の実施 <p>【環境美化活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木製プランター（手作り製作）の設置（花いっぱい運動） 	
前年度の課題 <small>（昨年度に交付金を活用している場合のみ記入）</small>	地域住民との交流の場づくりはできたが、その場に都市住民を引き込むことができなかった（啓発等の手法を含めた検討が必要）	
課題解決に向けた工夫点等	平成25年5月に実施主体である「畑野町町おこし推進委員会」のホームページを立ち上げ、広く事業の取り組みをアピールする。	
スケジュール	時 期	実 施 内 容
	4月～3月 6月 9日 6月16日 8月17日 10月27日 11月9日 2月 9日	花いっぱい運動（年間を通じて実施） 市民農園に子供たちによる「さつまいも」の苗植えを実施 「ホタル観賞会」の実施（予備日 23日） 「星空観察会 夏バージョン」の実施（予備日 18日） 「地域発見ウォーキング in 土ヶ畑」及び「ウォーキング指導」 「収穫祭」の実施（予備日 10日） 「星空観察会 冬バージョン」の実施（予備日 16日）
交付金の活用による事業の効果	地域や住民にもたらされると予測される効果（※数値目標があれば記入してください。） 「ふるさと再発見」と畑野町の自然豊かな地域を知っていただき都市住民を地域に呼び込む	